

防災意識を高めよう

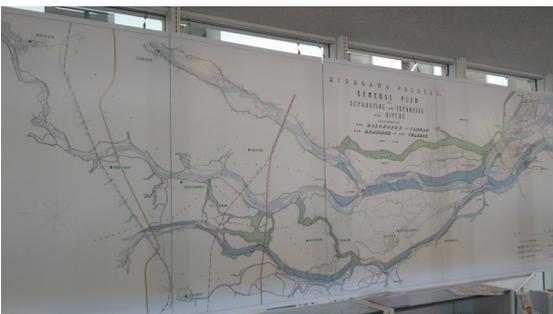
9月1日は「防災の日」、また、この日を挟んだ8月30日から9月5日までは「防災週間」です。

中央図書館では、防災・危機管理課と連携し、明治時代に木曾三川流域で行われた三川分流工事（明治改修）の変遷をたどるパネルや、来年60周年を迎える伊勢湾台風を振り返るパネル、防災グッズや図書館の関連書籍の紹介など、館内各所で、防災について考える展示を行っています。

地域の治水事業や災害についての理解を深め、防災意識を高めましょう。

- 主催：桑名市役所防災・危機管理課（☎24-1397）
生涯学習・スポーツ課桑名市立中央図書館（☎22-0562）
- 展示期間：8月30日（木）から9月25日（火）まで
- 展示場所：桑名市立中央図書館3・4階展示スペース

木曾三川改修計画図 @3階展示コーナー



木曾三川を三つに分ける大工事であった「明治改修」は、明治二〇年（一八八七）、横満蔵地先（桑名市長島町）で着手され、オランダ人技師ヨハニス・デ・レイケたちの計画、指導のもと、明治四五年（一九一二）に完成しました。

昨年には、明治改修着工から一三〇年の節目の年を迎え、当時の工事の変遷をたどる地形図が作成されました。

近代治水事業の歴史を学び、地域の防災について理解を深めましょう。

〈パネル提供〉

▽木曾川下流河川事務所

災害用備蓄品 @3階ガラスケース展示コーナー



災害時、各家庭でいざというときに備えておくといよい備蓄品、防災グッズを展示しています。

こちらのコーナーでは、災害湯備蓄食品を活用したレシピ集の配布や、図書館の関連書籍を紹介しています。

〈資料提供〉

●防災グッズ・備蓄用品

▽桑名市役所防災・危機管理課

●災害用備蓄食品活用レシピ

▽農林水産省東海農政局

伊勢湾台風パネル @4階展示ストリート



伊勢湾台風は、昭和三四年九月二二日に発生した大型の台風十五号のことです。この台風は二十六日に和歌山県潮岬付近に上陸し、本州を横断、富山県付近で日本海に抜けていきました。三重県・愛知県に被害が集中し、全国で明治以降最多の死者・行方不明者をだし、桑名・長島地区では五八三人に及ぶ被害がでました。

二〇一九年には伊勢湾台風六〇周年を迎えます。当時の様子をパネルや写真で振り返り、当市の災害の歴史について学びましょう。

〈パネル提供〉

▽木曾川下流河川事務所